

敬和学園高等学校3年生が体験林業

令和5年5月19日（金）実施

新潟県阿賀野市大室の大室山国有林内に、敬和学園高等学校（新潟市北区）3年生13名が林業の体験に来ました。

この取組は、平成3年度から始まり、今年度で31回目となりました。参加した生徒は今回の参加者を含め、述べ1,900人、延べ実施面積は、今回の0.5haを加え、約51.67haとなりました。

当日は、小雨の降る中での体験となりましたが、スギ15年生の除伐（除伐2類）作業を体験していただきました。



保安帽を装着して作業の準備です



ノコギリでの伐採作業開始です

除伐は、植えたスギが成長によって過密化し、林の中に光が差し込まない状況下で、育てている樹種の中から、生育不良や曲がって育ってしまった木、梢端折れしている木をノコギリで伐採して間引く作業です。



なかなか経験できないノコギリでの伐採作業です。皆さん一生懸命に取り組んでいました。



受口が上手に切れて満足！



小雨の中お疲れ様でした！

上空から見た除伐作業の前と、作業後の比較です。間引いたことで森林内に空間ができました。スギの成長に期待しましょう！



作業前の状況です



作業後の状況です





作業前の状況です



作業後の状況です

